

校長挨拶

本校は、今年で創立 135 周年を迎える歴史ある小学校です。そのため、「親子〇代この学校にお世話になりました。」とお声がけいただくことも多くあり、嬉しく思っています。地域の皆様は、新治小学校のことを大切に思ってください、本校の子どもたちを学校や保護者と共に育てようとしてくださっています。

本校の特色は、なんといっても横浜市内とは思えない自然の恵みを受けている点です。新治市民の森、三保市民の森に囲まれ、学校の横には梅田川が流れ、絶滅危惧種のホトケドジョウや準絶滅危惧種のアブラハヤなどが生息し、ゲンジボタルも観察できます。本校では、この自然の材を使ったカリキュラムを各学年で取り入れて、子どもたちの創造力や非認知能力を育む学習活動を取り入れています。また、未来を担う子どもたちに必須である ICT スキルの習得や自己有用感を育む異学年交流などにも取り組み、子どもたちがワクワクする学びを通して、それぞれに思い描く幸せを実現して欲しいと思っています。

子どもたちがそれぞれに思い描く幸せを実現するために、新治小学校では、「自分で判断する力」「言語能力、コミュニケーション能力」「自他を大切にし、社会とかかわる力」の3つの力が必要だと考え、カリキュラム全体でその資質・能力の育成を目指しています。この3つの力は、中学生高校生になって突然身に付くものではなく、小学生の6年間の教育がとても大切です。

この大切な時期の子どもたちを保護者の皆様や地域の方々と共に育てるため、教職員一同尽力してまいります。

引き続き学校教育活動へのご支援、ご協力をよろしく願います。

令和6年4月1日

新治小学校校長 川島 広子



5年生の田植え



新治市民の森の関東タンポポ



田んぼに映る校舎